

2018年10月31日

報道関係者各位

シナネンサイクル株式会社

日光地域でのシェアサイクル実証実験を開始

～日光地域における地域交通の補完を目指す～

日光商工会議所（会頭：相良 芳隆）とシナネンサイクル株式会社（本社：港区、代表取締役社長：田中 正人）は日光地域における地域交通の補完を目的にシェアサイクル事業の実証実験を行うことをお知らせいたします。

11月1日から11月30日までの1か月間、東武日光駅～二社一寺間に5か所20台のシェアサイクルの貸出/返却ができる“ステーション”を設置し、シェアサイクルを通じて、駅を起点とした2次交通の補完などを検証します。

■2社の役割分担

本協業においては日光商工会議所が実証実験の運営主体となり、シナネンサイクルは自転車の提供及び首都圏を中心としたこれまでのシェアサイクル事業運営に基づいた移動経路などの分析を行うことで、今後の日光地域におけるシェアサイクル事業の可能性を検証します。また、シェアサイクルシステムには「HELLO CYCLING」を活用します。

■協業における狙い

日光市は年間の観光客数が1,200万人（2017年度実績）を超える日本有数の観光地である一方、自動車での来訪が多く、慢性的な渋滞が発生するなどの交通面における課題があります。今回、日光地域におけるシェアサイクルの実証実験を行うことで、駅を起点にした来訪者の2次交通の補完や移動手段を自動車から駅、自転車へ転換をすることによる健康・環境・地域活性化への効果を検証します。

■利用料金

15分/60円、24時間まで/1,000円（※地域及び運営事業者によって料金が異なる場合がございます。）

■実施期間

2018年11月1日15時～2018年11月30日15時

■シナネンサイクルについて

シナネンホールディングス(株)の100%子会社として自転車の卸売り及び全国42店舗の小売店「ダイシャリン」を55年に渡り展開しています。2016年11月よりソフトバンクグループのOpenStreet社と提携し、シェアサイクルプラットフォーム「HELLO CYCLING」を活用してシェアサイクル用自転車の供給を行っています。また多様な業種と提携し、2018年9月末時点で、首都圏を中心に約500ヵ所、1,400台のシェアサイクル事業を展開しています。

■「HELLO CYCLING」について

「HELLO CYCLING」は、事業者や自治体向けのシェアサイクルプラットフォームです。「HELLO CYCLING」を活用したシェアサイクルサービスの利用者は、自転車を借用・返却できる「ステーション」の検索から決済までの一連の手続きを、スマートフォンやパソコンで簡単に行うことができます。また、「ステーション」であればどこでも乗り捨てが可能です。「HELLO CYCLING」の詳細はこちら(<https://www.hellocycling.jp/>)をご覧ください。「HELLO CYCLING」を提供するOpenStreet株式会社は、ヤフー株式会社の子会社であるZコーポレーション株式会社とソフトバンク株式会社の子会社であるSBイノベーション株式会社が出資しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

シナネンサイクル株式会社 事業開発部 田口

Tel : 03-5470-8577 E-mail : daichari@sinanengroup.co.jp